



と き 2009年 5月 24日 (日)

午後 1時 30分～ 3時 30分

ところ きらめきプラザ 705 会議室

(岡山市南方 2-13-1・旧国立病院跡)

参加費 会 員：無 料
一 般：資料代 500円

申し込み
不要

主権者ととともに歩む社会福祉とは

お話 石倉 康次さん

(立命館大学教授・総合福祉研究所理事長)

【講師紹介】

石倉康次 (いしくらやすじ) さん
立命館大学産業社会学部教授 (福祉社会学)。総合社会福祉研究所理事長。著書、研究論文など多数。「転換期の社会福祉事業と経営」(講座・21世紀の社会福祉)・「市民がつくった障害者プラン」「住民自治、非営利・共同と社会福祉」「認知症介護の転換—介護者重視の対処から認知症の人の障害支援へ」等々…。

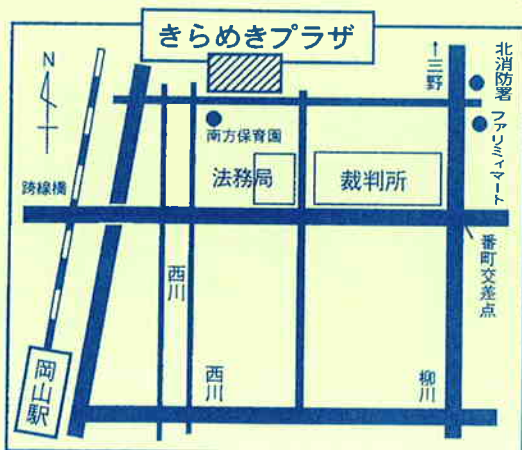
このところ「介護崩壊」「医療崩壊」と連日新聞をにぎわしています。1月には岡山で、在宅介護の厳しい現実を背景に介護殺人が起きました。3月には群馬の有料老人ホームの火災で10人が犠牲に。行き場を失った時代の犠牲者と報じられ、無届け老人福祉施設の実態が浮かび上がりました。

介護保険制度が始まって10年が経過しました。03・06年二度の介護報酬マイナス改訂で厳しい環境にさらされてもきました。

社会福祉をめぐるには依然として大きな変化の中にあります。一体、どうしてこうなったのか、何が問題なのか。あらためて福祉とは何かが問われているのではないのでしょうか。

講演では、「主権者ととともに歩む社会福祉とは」と題して、私たちがおかれている現状をどうとらえ、今後どうしていったらいいのかなど、石倉先生にお話しいただきますので、ご期待ください。

どなたでも参加できますのでお気軽にどうぞ。



※車の駐車できませんので、公共交通機関をご利用ください。

■講演会のお問い合わせ先

※講演終了後、3時半～4時半の予定で総会を行います。どなたでも傍聴できますので引き続きご参加下さい。

福祉オンブズおかやま

〒703-8282 岡山市中区平井2-2380 TEL/FAX 086-277-4294
E-mail : m-yamada@po1.oninet.ne.jp http://f-onbuzu.com/

平和の波 2009 おかやま

サラム(人)とサラソ(愛) 思いはつながる

朴 慶 南 講 演 会



在日二世として日本で生まれ育った朴さんは、命(人)が大切にされる社会を目指し、日本と朝鮮半島に組(在)に、原動力として、執筆の戦いなく講演も精力的に取り組んでおられる。笑いと涙あり、希望を与えて聞きました。後にはどうか元気をもらいにおいでください。

朴 慶 南 (パクキョンナム) 1950年鳥取県生まれ。作家。

著書:「クミヨ!ゆめよ」(未来社)「ポツカリ月が出ました」(私の好きな松本さん)(三五館)「なんとかなるよ、大丈夫」(小学館)「クレドサラヤジ」(それでも生きていかなくちや)」(北水)「命さえ忘れなきや」(私以上でもなく、私以下でもない私)「サラムとサラソ 思いはつながる」(岩波書店)など

日 時 6月27日(土) 18時開場、18時30分開演
場 所 天神山文化プラザ(旧岡山県総合文化センター)
入 場 料 1000円 全席自由
主 催 RIPPLE(リプル)
問 合わせ 090-71120-8045
(20時以降、それ以外の時間帯は留守電対応)